

第4回全国国立病院機構臨床工学技士協議会学術大会

【テーマ】

「未来永劫」

【会期】

2017年05月27日(土)～28日(日)

【会場】

国立病院機構 名古屋医療センター(名古屋市中区三の丸4-1-1)

【大会長挨拶】

この度、第4回全国国立病院機構臨床工学技士協議会学術大会を平成29年5月27日(土)～28日(日)に名古屋医療センターにて開催することとなりました。

今大会のメインテーマは「未来永劫」といたしました。昨年の第3回学術大会では、原大会長の下、臨床工学技士が誕生して四半世紀が経過した現在、先人たちの功績を振り返りつつ、今後の我々のあり方を考えるとの思いからメインテーマを「温故知新」として開催されました。一方、これを角度を変えて捉えると、まだ四半世紀が経過したばかりでまだまだ歴史は浅く、これから先、業務内容は多岐にわたり、かつ業務の形態等様々な形で変化しながらも、永く永く続く歴史の中で我々がどうあるべきか、前回大会を受け継ぐ形で考えるきっかけとなればと思っております。

今回は、会期を2日間開催とし、土曜日の午後からは近い将来必ず来ると言われている『南海トラフ巨大地震』について、過去の災害を教訓とした「防災」に関するセッションを予定しております。また、このセッションはできれば公開講座として興味のある方にも参加していただけるようにも考えております。

2日目の日曜日には、呼吸器ラウンドを中心とした「人工呼吸管理」をテーマとし、シンポジウム形式で行っていきたいと考えております。また、国立病院機構本部から来賓をお招きし、ご挨拶戴けるよう現在依頼しているところでございます。その他、一般演題に加え、これまでの大会では無かったポスターセッションも会員の方からのリクエストにお応えして設けたいと考えております。

過去の学術大会は全て東京医療センターで開催されてきましたが、今回初めて東京を離れ、名古屋で開催させて頂くこととなりました。名古屋は他の大都市圏に比べ公共交通機関の整備が劣るなどと言われていますが、当名古屋医療センターは立地に恵まれ比較的アクセスしやすくなっております。

名古屋メシをはじめ名古屋文化に触れて頂く機会として、若手の技士の皆様をお誘い頂くなど、多くの会員の皆様のご参加と演題登録をお待ちしております。

第4回全国国立病院機構臨床工学技士協議会学術大会
大会長 名古屋医療センター 高井 浩司

【参加費】

会員：無料

非会員：2,000円

【演題募集】

募集期間：2016年11月14日(月)～2017年02月10日(金)

応募資格：非会員は全国国立病院機構臨床工学技士協議会に入会の意思があること、発表者は学術大会当日に当協議会会員であること。

応募内容：臨床工学技士業務全般に関すること（臨床、機器管理、業務体制、業務の工夫など）

応募方法：登録シートに必要事項を記載し電子メールにて、受付用メールアドレス宛に送信して下さい。数日後に受付メールを返信致します。

【学術大会事務局】

国立病院機構 西埼玉中央病院

医療機器管理室 佐藤正道

TEL:042-948-1111(代表)

E-mail:satoma@wsh.hosp.go.jp